

# 名古屋市観光客・宿泊客動向調査 -概要版-

(平成26年度)

平成27年11月

名古屋市市民経済局

※概要版中の平成 25 年度における推計値のうち、「宿泊客実人数」、「延べ宿泊客数」、「日帰り客実人数」、「観光消費額」、「年間総実人数」、「年間総延べ宿泊者数」、「年間定員稼働率」について修正した。関連ページは以下のとおり。

p2、p3、p5

注 1 : 本文中で用いたテレビ塔、ブルーボネット、スカイプロムナードの正式名称は、それぞれ名古屋テレビ塔、名古屋港 ワイルドフラワーガーデンブルーボネット、ミッドランドスクエア スカイプロムナードである。

注 2 : 表、グラフに記してある居住地別などの数値にはその項目の「無回答」が除かれているため、その合計と全体の数値が一致しない場合がある。

本書（概要版）および本編については、名古屋市ホームページ（[www.city.nagoya.jp](http://www.city.nagoya.jp)）に掲載しております。

# 名古屋市観光客・宿泊客動向調査（平成26年度）概要版

## 1 調査の目的

名古屋市内の主要な観光施設等の入込状況及び宿泊施設の概要、宿泊客数の把握並びに名古屋市を訪れる観光客の目的や特性等を調査し、名古屋市の観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

## 2 調査結果の概要

### (1) 観光客の入込動向

#### 【全国観光統計基準の採用】

名古屋市では、交流人口の核をなす観光入込客数の把握の精度を高め、観光施設の企画立案に必要な基礎データを整備するため、愛・地球博開催を契機に平成17年度より、全国観光統計基準に準拠し、行・祭事、イベント、スポーツ、音楽・演劇等の都市観光を中心とする新たな観光地点を調査に加えた。平成26年度については、全国観光統計基準に適合する84地点の観光入込客数を把握した。

#### 【観光入込客延べ人数】

観光関連施設や行・祭事、イベント実施団体からの入込客数の回答により、観光入込客延べ人数を算出した。平成26年度の名古屋市内の観光入込客延べ人数は約6,702万人であり、平成25年度と比較して約185万人増加（対前年度比率102.8%）した。

平成25年度は悪天候であった「名古屋まつり」の入込客が復調したことや「久屋大通庭園フラリエ（旧 ランの館）」が無料開放施設としてリニューアルオープンしたことなどが、主な増加の要因と思われる。

#### ■ 観光地点の分類別入込客数の推移

（上段（ ）内：調査地点数、下段：入込客延べ人数）

全国観光統計基準に基づく分類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
大分類	中分類				
学ぶ（見る・体験する）	自然				
	文化・歴史	(26) 20,983,337	(26) 21,478,478	(26) 22,625,801	(26) 22,361,685
	産業観光	(6) 2,509,590	(6) 2,199,456	(6) 2,155,078	(6) 2,175,112
遊ぶ（楽しむ・リフレッシュする）	スポーツ・レクリエーション施設	(16) 11,573,957	(16) 11,470,269	(16) 11,502,060	(16) 11,412,265
	温泉				
	買物				
触れ合う（交流する）	行・祭事	(15) 7,003,732	(16) 7,873,300	(17) 6,610,033	(16) 8,502,057
	イベント	(21) 12,800,144	(22) 11,492,527	(21) 22,268,244	(20) 22,564,723
計		(84) 54,870,760	(86) 54,514,030	(86) 65,161,216	(84) 67,015,842

注：調査した観光地点数は、年度によって変動する。

#### ◆ 調査対象観光地点の選定について

名古屋市では、平成8年3月に社団法人日本観光協会（現 公益社団法人日本観光振興協会）が刊行した『全国観光客数統計～観光統計の調査・集計方法の全国統一～（全国観光統計基準の提案）』の基準を参考に、調査対象観光地点を選定している。

#### 参考：調査対象施設の基準

- ・原則として、年間入込客数が5万人以上かつ、市外の観光入込客数が2割以上見込まれる市内観光地点を対象とした。
- ・新規開業施設については、初年度から年間5万人以上の入込客が見込まれる場合には、初年度から調査対象とした。

### 【観光入込客 実人数の推計】

観光客調査により平均訪問観光地点数を設定し、観光入込客実人数を算出した。平成 26 年度の観光入込客実人数は 3,965 万人であり、昨年度に比べ 385 万人増加した。

宿泊施設調査により、宿泊客実人数を推計し、観光客調査により、居住地割合を設定し、名古屋市内・市外別の宿泊客・日帰り客実人数を推計した。

#### ■ 観光入込客実人数の推移

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
観光入込客延べ人数（人）	54,870,760	54,514,030	65,161,216	67,015,842
平均訪問観光地点数	1.65	1.56	1.82	1.69
観光入込客実人数（万人）	3,326 万人	3,494 万人	3,580 万人	3,965 万人
宿泊客実人数（万人）	519 万人	580 万人	598 万人	586 万人
日帰り客実人数（万人）	2,807 万人	2,914 万人	2,982 万人	3,379 万人

#### ■ 市内・市外別宿泊客数・日帰り客数の推計

	実人数計	居住地割合		観光入込客実人数	
		名古屋市内	名古屋市外	名古屋市内	名古屋市外
観光入込客	3,965 万人	53.2%	46.8%	2,109 万人	1,856 万人
宿泊客	586 万人	2.4%	97.6%	14 万人	572 万人
日帰り客	3,379 万人			2,095 万人	1,284 万人

### 【観光消費額の推計】

観光客調査により、観光入込客の名古屋市内での消費額を設定し、観光総消費額を推計した。平成 26 年度の名古屋市内の観光総消費額は、3,204 億円であり、昨年度に比べ 58 億円増加した。

#### ■ 宿泊・日帰り別観光総消費額の推移

		平成 25 年度	平成 26 年度
宿泊客一人あたり消費額		26,620 円	26,422 円
日帰り客一人あたり消費額	名古屋市内	3,534 円	3,527 円
	名古屋市外	6,719 円	7,134 円
宿泊客総消費額		1,592 億円	1,549 億円
日帰り客総消費額	名古屋市内	497 億円	739 億円
	名古屋市外	1,057 億円	916 億円
名古屋市内観光総消費額		3,146 億円	3,204 億円

#### ■ 観光消費額の推移

	平成 25 年度	平成 26 年度
食事費消費額	864 億円	929 億円
交通費消費額	488 億円	453 億円
土産費消費額	586 億円	537 億円
宿泊費消費額	603 億円	512 億円
入場料消費額	346 億円	411 億円
その他消費額	259 億円	362 億円
総消費額	3,146 億円	3,204 億円

■ 観光客一人あたりの平均消費額

	宿泊客	日帰り客	
		名古屋市内	名古屋市外
食事費	6,431 円	1,239 円	2,275 円
交通費	2,314 円	660 円	1,395 円
土産費	4,483 円	505 円	1,306 円
宿泊費	8,743 円		
入場料	1,924 円	734 円	1,119 円
その他	2,527 円	389 円	1,039 円
合計	26,422 円	3,527 円	7,134 円

■ 主な旅行費用項目別消費額の推計

	宿泊客	日帰り客		合計	平成 25 年度
		名古屋市内	名古屋市外		
食事費消費額	377 億円	260 億円	292 億円	929 億円	864 億円
交通費消費額	136 億円	138 億円	179 億円	453 億円	488 億円
土産費消費額	263 億円	106 億円	168 億円	537 億円	586 億円
宿泊費消費額	512 億円			512 億円	603 億円
入場料消費額	113 億円	154 億円	144 億円	411 億円	346 億円
その他消費額	148 億円	81 億円	133 億円	362 億円	259 億円
観光総消費額	1,549 億円	739 億円	916 億円	3,204 億円	3,146 億円

(2) 観光地点入込客の実態

名古屋城、東山動植物園をはじめとする 6 観光施設において、秋・春それぞれ平日・土曜・日曜の計 6 回、調査員が対面聞き取りにより調査した（合計 3,774 サンプル）。

■ 調査観光地点とサンプル数

	名古屋城	東山動植物園	熱田神宮	名古屋市科学館	名古屋港水族館	ノリタケの森	合計
サンプル数	638	639	611	660	613	613	3,774

【観光地点別入込客の特性】

「名古屋城」において「東海地域以外」からの入込客の割合が多くなっている。一方「熱田神宮」や「東山動植物園」においては、「名古屋市内」の割合が多くなっている。また、「名古屋城」においては高齢層の割合が多く、「名古屋港水族館」や「名古屋市科学館」においては若年層の割合が多くなっている。

■ 入込客の居住地構成

(単位：%)

東海	東海					関東	近畿	北陸	甲信越	その他	合計
	名古屋市	名古屋市を除く	愛知県(名古屋市を除く)	静岡県	岐阜・三重						
85.3	53.2	18.5	13.6	5.2	4.2	1.1	1.1	3.1	100.0		

### 【観光入込客の遊覧状況】

一人あたりの訪問施設数は1.69施設である。  
 全般に調査場所の近隣の観光施設にも立ち寄っているケースがみられる。

#### ■ 主な観光施設入込客の遊覧状況

(単位：%)

訪問施設 観光地点	名古屋城	東山動植物園	熱田神宮	名古屋市科学館	名古屋港水族館	ノリタケの森	徳川美術館	徳川園	テレビ塔	ミッドランドスクエア等	トヨタ産業技術記念館	リニア・鉄道館	その他	平均訪問施設数
名古屋城		3.3	18.0	1.7	4.9	7.4	5.6	7.4	4.7	3.8	2.7	1.4	20.2	1.81
東山動植物園	7.0		3.3	1.3	5.8	1.6	1.3	1.7	1.9	3.6	0.5	0.6	22.5	1.51
熱田神宮	15.7	4.6		2.1	2.3	2.0	1.3	0.8	2.3	3.8	0.3	0.7	19.1	1.55
名古屋市科学館	16.7	3.5	8.6		8.5	2.0	2.6	1.1	10.9	1.7	1.5	5.2	50.2	2.12
名古屋港水族館	3.4	2.9	3.1	0.2		0.0	0.0	0.2	1.5	1.6	0.0	3.1	33.4	1.49
ノリタケの森	14.0	1.5	6.7	2.4	1.1		3.6	2.3	1.8	5.7	7.7	0.7	16.5	1.64

(複数回答)

### 【観光入込客の旅行費用】

今回の旅行費用の平均額は、交通費1,134円、土産代1,320円、食事代2,299円、入場料1,026円である。また、宿泊者の1泊の宿泊代は8,743円となっている。

#### ■ 主な観光施設入込客の市内での消費額

	交通費	土産代	食事代	宿泊代	入場料	その他の費用
平均額(円)	1,134	1,320	2,299	8,743	1,026	901

### 【名古屋の印象・旅行の満足度】

名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行の満足度としては、全体では「ほぼ満足」が51.1%と最も多く、「大変満足」が28.6%で合わせた79.7%が満足と評価している。「普通」が20.1%であり、「やや不満」はごく僅かで「不満」は皆無である。

#### ■ 入込客の名古屋の印象・旅行の満足度

(単位：%)

印象・満足度 観光地点	大変満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
名古屋城	26.1	54.5	19.4	0.0	0.0
東山動植物園	24.2	46.5	29.3	0.0	0.0
熱田神宮	22.9	51.7	24.6	0.8	0.0
名古屋市科学館	43.9	46.9	9.2	0.0	0.0
名古屋港水族館	34.5	46.8	18.4	0.3	0.0
ノリタケの森	16.4	60.6	22.7	0.3	0.0
全 体	28.6	51.1	20.1	0.2	0.0

### (3) 宿泊施設の状況

市内宿泊施設に調査票を配布し、施設の概要ならびに宿泊者数などを把握した。市内の総宿泊者数は、回答施設の実績から未回答分を推計し算出した。

#### 【宿泊施設数】

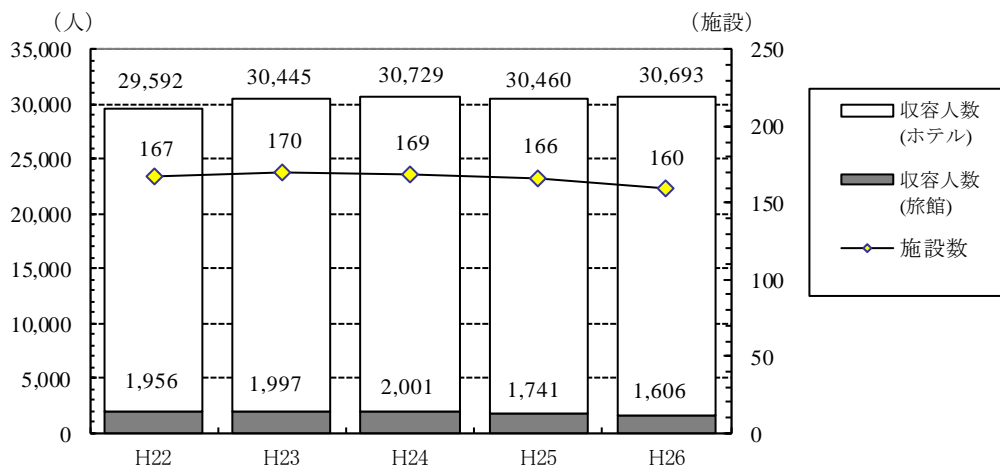
施設数では、登録ホテルが15施設、登録ホテルを除くホテルは113施設、旅館は32施設となっている。また、室数の合計は21,775室、収容人数の合計は30,693人で、昨年度より合計施設数では6施設減少し、部屋数は226室、収容人数は233人の増加となった。

#### 【年間宿泊者数】

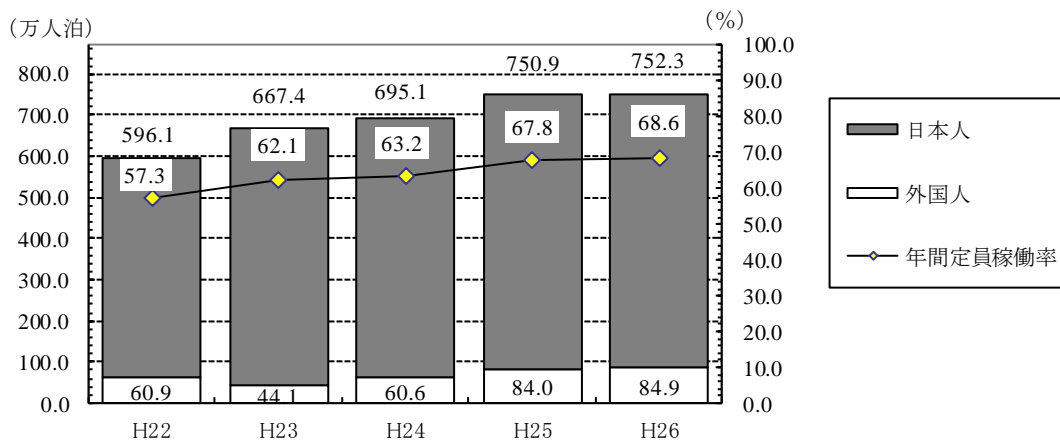
平成26年度の全施設の年間総延べ宿泊者数は約752万人泊であった。

また、全施設の年間総実人数は約586万人となっており、一人あたりの宿泊日数は約1.3日と推計される。

#### ■ 市内宿泊施設収容人数及び施設数の推移



#### ■ 施設延べ宿泊者数の推移



#### ■ 推計年間宿泊者数及び年間定員稼働率の推移

区分	年度				
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
推計総実人数(人)	4,608,978	5,192,149	5,796,736	5,979,400	5,855,719
うち外国人	396,508	271,884	482,571	570,030	556,595
推計総延べ宿泊者数(人泊)	5,960,567	6,674,019	6,950,791	7,509,115	7,523,002
うち外国人	609,400	441,255	606,148	839,550	849,079
年間定員稼働率(%)	57.3	62.1	63.2	67.8	68.6

注：年間定員稼働率とは、定員に占める宿泊者数の割合を示す。客室稼働率とは異なる。  
 年間定員稼働率＝年間延べ宿泊者数÷年間収容可能人数

### 【国別外国人宿泊者数】

国別に外国人宿泊者数の回答が得られた施設は 84 施設で、そのうち外国人の宿泊があった施設は 80 施設であり、その割合は 95.2%であった。

国別の外国人宿泊者数をみると、「中国」が全体の 26.9%（98,231 人）と最も多く、施設分類別にみても、すべてのタイプの施設で中国の宿泊者が最も多くなっている。

### ■ 国別外国人宿泊者数

	登録ホテル (人)	ホテル (人)	旅館 (人)	全 体		平成25年度
				人数 (人)	割合 (%)	割合 (%)
回答数 (施設)	13	58	13	84		
中国	47,463	50,597	171	98,231	26.9	13.7
台湾	31,807	39,149	9	70,965	19.4	21.2
タイ	34,785	14,455	30	49,270	13.5	12.9
米国	25,253	6,495	22	31,770	8.7	19.5
韓国	16,013	15,622	82	31,717	8.7	8.5
香港	16,330	14,276	26	30,632	8.4	7.5
シンガポール	4,894	3,625	25	8,544	2.3	2.8
インドネシア	3,483	3,242	1	6,726	1.8	1.4
ベトナム	3,829	2,406	29	6,264	1.7	2.2
マレーシア	689	5,501	2	6,192	1.7	0.5
ドイツ	4,262	1,845	10	6,117	1.7	2.0
オーストラリア	3,009	2,121	16	5,146	1.4	1.3
英国	2,606	1,693	5	4,304	1.2	0.9
フランス	2,142	1,386	49	3,577	1.0	1.2
カナダ	1,644	1,109	4	2,757	0.8	0.7
その他	1,041	2,606	96	3,743	0.8	3.7
合 計	199,250	166,128	577	365,955	100	100

### 【修学旅行について】

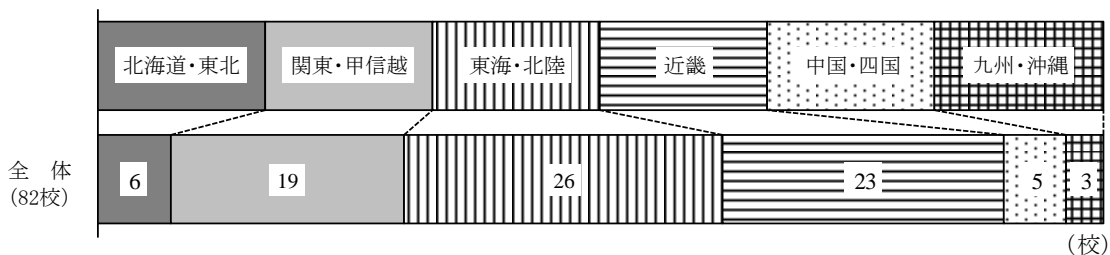
修学旅行を受け入れた宿泊施設は 14 施設で、学校数は 82 校、宿泊者数は 3,984 人であった。昨年度に比べ学校数は 27 校、宿泊者数は 1,197 人増加している。

学校分類別では「小学校」が 18 校、「中学校」が 17 校、「高校」が 12 校、「その他」が 35 校となっている。

### ■ 修学旅行団体の受入実績の推移

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
学校数 (校)	39	95	77	55	82
宿泊者数 (人)	2,969	6,645	4,602	2,787	3,984

### ■ 地域別修学旅行団体受入状況





#### (4) 全国からみた名古屋の観光

名古屋への訪問実績や訪問意向、観光に対する評価など名古屋の観光実態を把握するため、名古屋市を除く全国の18～79歳の男女個人を対象に、インターネットを用いて平成27年2月にアンケートを実施した(2,101サンプル)。

##### 【過去5年間の訪問状況】

過去5年間の名古屋への訪問経験率は43.5%であり、その目的は、「観光施設の見学」、「友人・親戚への訪問」、「仕事」、「ショッピング」が多い。

観光等が目的で訪れた方の直近の訪問では、日程は「宿泊」が過半数を占め、きっかけは「以前から訪れたいと思っていた」が5割と多い。

##### 【観光資源について】

名古屋の主要な観光資源については、認知度、訪問・経験割合、訪問・経験意向すべて「なごやめし」がトップである。

##### ■ 名古屋の主要観光資源について

(単位：%)

	史跡や遺産	熱田神宮	リニア館など	科学館など	名古屋港	東山動物園	栄	大須	なごやめし	まつり	一つもなし
認知度	40.7	44.6	16.3	11.3	22.6	41.7	35.9	18.8	56.5	7.8	6.2
訪問者の訪問・経験	19.1	20.2	6.4	5.2	15.7	13.9	34.8	16.2	41.3	2.0	22.0
訪問・経験意向	29.0	22.8	17.9	11.1	19.1	22.8	18.5	11.1	50.9	9.4	6.5

##### 【名古屋に対する評価】

名古屋を訪れた方の満足度は下記のようになっており、満足度が最も高いのは「なごやめしなどの食事」に対してで、次いで「観光施設」に対してであった。総合的な魅力の評価は「満足」「やや満足」が55.7%、「不満」「やや不満」は3.8%と訪問者は名古屋の観光に対して良好な評価をしている。

一方、名古屋に観光地としての魅力を感じない方は、「他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること」が最大の要因となっている。

##### ■ 名古屋の観光に対する評価

(単位：%)

	観光施設	係員などの親切さ	市民の親切さ、親近感	おみやげ品	なごやめしなどの食事	案内表示等	総合的な魅力
満足計	58.5	43.8	38.0	50.1	68.6	37.1	55.7
不満計	5.2	5.4	7.8	7.3	5.5	8.2	3.8

##### 【観光振興について】

平成19年7月から主要観光施設等を周遊する観光ルートバス「メーグル」の認知度は未だ6.6%と1割未満であるが、利用意向は57.8%となっている。また「メーグル」を利用した方では75.0%が満足と回答している。

名古屋城「本丸御殿」の復元や「玄関・表書院」の公開を知っていた方は19.4%であり、「本丸御殿」が復元された場合の訪問意向は83.4%となっている。

## (5) 主要観光施設の入込客数

### ■ 主要観光施設別入込客数の推移

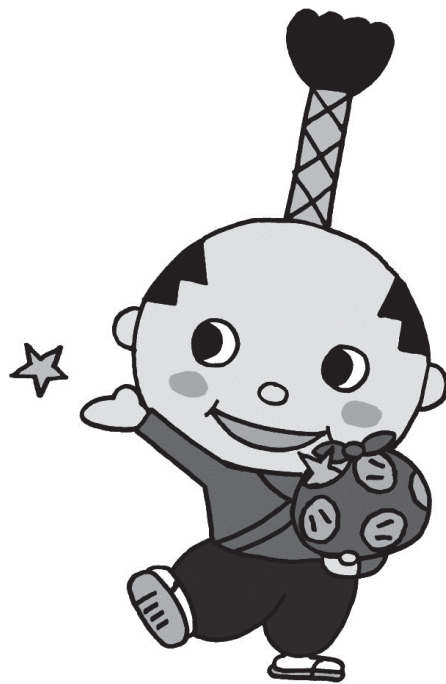
(単位：人)

施設	年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
名古屋城		1,517,727	1,414,769	1,472,305	1,657,370	1,641,787
東山動植物園		2,180,296	2,025,336	2,079,896	2,228,650	2,271,248
東山スカイタワー		299,008	273,541	277,652	268,511	268,517
テレビ塔		270,565	201,868	251,384	242,286	269,852
熱田神宮		6,713,174	6,716,036	6,773,935	6,852,153	6,760,955
名古屋港		464,479	462,104	416,175	388,015	351,458
名古屋市科学館		481,957	1,531,854	1,303,372	1,436,926	1,394,003
徳川美術館		210,408	204,215	193,047	182,441	183,263
名古屋市博物館		513,426	400,384	410,718	456,102	426,518
東谷山フルーツパーク		512,211	513,454	538,245	469,843	520,078
農業文化園・戸田川緑地		995,286	1,116,600	1,281,235	1,188,451	1,135,295
でんきの科学館		412,420	336,167	301,239	292,131	293,669
名古屋市美術館		463,085	309,872	315,204	386,428	273,428
名古屋港水族館		1,766,343	1,785,853	1,990,050	2,040,420	1,967,223
産業技術記念館		273,926	249,740	284,919	320,366	387,873
白鳥庭園		119,487	113,872	117,761	116,828	132,241
市政資料館		72,313	67,622	69,570	75,335	70,917
名古屋能楽堂		183,889	166,925	171,951	173,848	169,457
愛知県美術館		732,339	711,001	795,538	946,258	780,788
名古屋市農業センター		573,718	609,918	629,486	655,219	632,986
シートレインランド		623,193	604,748	619,387	629,048	598,734
有松・鳴海絞会館		177,631	159,824	170,035	168,531	177,381
久屋大通庭園フラリエ		142,530	129,967	134,638	124,485	353,531
名古屋ボストン美術館		110,126	101,878	319,008	165,634	183,281
ノリタケの森		337,468	341,939	356,529	336,994	352,890
ブルーボネット		73,587	65,831	70,780	64,089	51,019
徳川園		242,024	251,721	248,542	233,203	285,957
文化のみち二葉館		38,056	32,191	34,749	33,485	35,942
スカイプロムナード		124,553	107,124	103,014	102,863	96,359
リニア・鉄道館		98,961	1,057,424	679,272	592,191	530,982
合 計		20,724,186	22,063,778	22,409,636	22,828,104	22,597,632

\* 1：リニア・鉄道館は平成 23 年 3 月に開館した。

\* 2：名古屋港は、ポートビル展望室、名古屋海洋博物館、南極観測船ふじの入場者の合計数。

\* 3：ランの館は平成 26 年 3 月に閉館し、久屋大通庭園フラリエとして平成 26 年 9 月に開館した。



名古屋市観光客・宿泊客動向調査

-概要版-

(平成26年度)

平成27年11月発行

発行 名古屋市市民経済局

業務委託先 株式会社 綜研名古屋

この冊子は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。